

令和2年度 いでは文化記念館運営協議会 会議概要

- 日 時 令和3年3月19日（金）9時30分～10時45分
- 場 所 いでは文化記念館 2階レクチャールーム
- 出席委員（順不同）
島津慈道、粕谷典史、宮野直生（代理：阿部良一）、後藤尅司、工藤純平
- 市側出席者
羽黒庁舎産業建設課：秋葉課長、宮本専門員
- 指定管理者側出席者
羽黒町観光協会：國井儀昭事務局長、山崎安奈学芸員

- 次第
 - 1 開 会
 - 2 会長挨拶
 - 3 協 議
 - 1) 令和2年度事業実施状況について
 - 2) 令和3年度事業計画（案）について
 - 3) その他
 - 4 閉 会

- 公開・非公開の別
公開

【会議の概要】

- 1 開 会
- 2 会長挨拶（島津慈道氏）
- 3 協 議（議長＝会長）

（1）令和2年度事業実施状況について

- ◆内容（報告：羽黒町観光協会）
 - ・令和2年度いでは文化記念館事業実績
 - ・令和2年度いでは文化記念館 入場 人数・売上
- ◆質問意見等

[委員]

- ・いでは文化記念館入場人数・売上年間集計表の資料は、グラフで過去5年間位の比較もあるととってもわかりやすいと思う。

（1）について承認されました。

（2）令和3年度事業計画（案）について

- ◆内容（報告：羽黒町観光協会）
 - ・令和3年度いでは文化記念館企画展示（案）
 - ・令和3年度いでは文化記念館事業（案）
- ◆質問意見等

[委員]（コロナで来館できない人のために）『いでは文化記念館ギャラリートーク』のオンライン配信を考えているということだが、古文書歴史講座など他の講演でも行えば、人も集まりやすいのではないか。

→検討したい（観光協会）

[委員] これだけの事業を全てやるのは大変ではないか。

→相手方からの協力が前提のものもあるので、これらの案の中で可能なものについて実施できればと考えている（観光協会）

[委員]（「い〜い湯殿（湯だな）キャンペーン」について）湯殿山参籠所のお湯は、源泉そのままメンテナンスが難しいところなので、参籠所の運営の方に確認した方が良い。

→今年は修繕を行うと聞いている。せっかくの秘湯なので、是非何らかの形で紹介したいと考えている（観光協会）

[委員] 企画展示「土中入場体験」は、企画としては大変面白いが、神事との関係で大丈夫か。

→その点は心配している。湯殿山法楽は実演が難しい場合、映像をお借りして流す事も検討している（観光協会）

→何か SNS 等で写真を発信してもらえそうな企画があれば、展示入館者増につながるのではないかと考えている（市）

[委員] 企画展示「山伏と山立」は、庄内でも鉄砲を撃つ人が減ってきている状況がある一方、女性で狩猟免許とる人が注目されるなど、山との関係を見直すいい機会と思う。

[委員] 今年は東北 DC や丑年御縁年だが、コロナの影響もあり、来客をどう見込んでいるか
→4月後半に Go To トラベルが再開との報道があるようなので、連休にはそれなりに見込めるのでは。ただし、ワクチン接種が本格的には5月以降なので、秋までは影響残ると思う (市)

→東北 DC で9月下旬に五重塔ライトアップ等を組み込んだ特別企画ツアー実施の相談を受けている他、ガイドの申し込みも増えてきている。コロナ対策をきちんとやるため、ガイドラインを決めて旅行会社を送るなど対応している状況。(観光協会)

[委員] 丑年御縁年ということもあり「秘奥深密(ヒミツ)の湯殿山—語られぬ山の物語—」メインの企画になると思うが、羽黒山 (いでは) で湯殿山の展示をして(来館者に)理解してもらおう事がなかなか難しいのではないかと思う

[委員] 湯殿山の丑年御縁年なわけだが、朝日地域など他地域のイベント情報も知りたい。
→情報収集に努める (市)

(3) その他

・補足事項 (市より)

- ①いでは文化記念館へのタッチパネル展示設備の設置
- ②丑年御縁年誘客対策事業 (のぼり・エコバック等のグッズ作成)
- ③いでは文化記念館運営企画会議 (仮称) の実施

4 閉 会